

分野		科目名		配当年次		開講期			
専門分野Ⅱ		老年看護学Ⅱ		1 年次		後期			
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無			
1 単位 (15 時間)		2 時間		地域包括支援センター 職員		有			
		14 時間		菅谷清美 専任教員		有			
授業の概要		老いや病気により高齢者は、望む生活を継続することが難しくなることもある。そのため、高齢者の生活と健康を支えるため、保健医療福祉の現状と課題を知り、高齢者の自立と権利の養護、QOL を高めるための看護について学ぶ。							
到達目標		1. 高齢社会の現状と課題について理解する。 2. 高齢者の生活と健康を支えるための社会保障制度について理解する。 3. 保健・医療・福祉における看護師の役割と他職種との連携について理解する。							
授業計画		No.	授業内容			授業方法		備考	
		1	高齢社会について：「高齢社会の特徴について」			講義		菅谷	
		2	高齢社会と社会保障：「老人福祉法と老人保健法について」			講義		菅谷	
		3	高齢社会と社会保障：「介護保険制度について」			講義・GW		菅谷	
		4	高齢社会と社会保障：「介護保険制度について」			講義・GW		菅谷	
		5	高齢者の権利擁護：「成年後見制度」「日常生活自立支援事業」			講義		菅谷	
		6	高齢者の権利擁護：「高齢者への差別・虐待」			講義		菅谷	
		7	高齢者の権利擁護：「倫理的なケアとは」			講義		菅谷	
		8	地域包括支援センターの役割			講義		地域包括	
		9							
		10							
		11							
		12							
		13							
		14							
		15							
評価		筆記試験 100 点							
参考文献		1) 中山二基子：成年後見制度,講談社,2009. 2) 厚生労働省統計協会：国民衛生の動向,2019／2020. 3) NHK スペシャル取材班：老人漂流社会,主婦と生活者,2013. 4) 高崎絹子編：実践から学ぶ高齢者虐待の対応と予防,日本看護協会出版会,2010.							
備考									